

各位

盛岡信用金庫

SDGs・ESG金融に係る研修会の開催について
(当金庫創立120周年記念事業)

盛岡信用金庫（理事長 浅沼 晃）は、明治36年1月の創立以降、「共存同栄」の精神のもと、令和2年6月「SDGs宣言」を公表し、「経済」「社会」「環境」の3つの柱を軸に持続可能な社会の実現に向け取り組んでまいりました。

引き続き、SDGs・ESGの推進を強固なものにしていくため、今般、SDGsビジネス、ESG投資の有識者であります「吉高 まり氏」を講師に招き、下記のとおり研修会を開催いたしますので、お知らせします。

記

1. 研修会概要

- ・ 日 時：令和4年6月7日（火）15：30～17：00
- ・ 場 所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング 4階
- ・ 内 容：「サステナビリティとESGマナーの潮流」
①講演 約1時間、②質疑応答 約30分
- ・ 講 師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
調査・開発本部 ソーシャルインパクト・パートナーシップ事業部
プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト
吉高 まり氏（右写真）
- ・ 参加者：当金庫役員、部室店長全員ほか関連部署職員 約50名



2. 開催趣旨（目的）

- ・ SDGsについて、当金庫では本部関連部門を中心に従前より取り組んできましたが、昨今、SDGsに向けた取組み機運はより一層高まってきています。こうした中、今年度より、ESG推進室を立ち上げ、金庫一丸となってSDGs・ESG推進に取り組んでまいります。
- ・ 一方、中小企業等においては、SDGsの認識がまだまだ十分とは言い難い状況であります。つきましては、今後も、お客さまへのSDGsに係る取組み支援を強化すべく、金庫職員の人財育成を実施してまいります。

3. 当金庫のSDGsに係る主な取組み

（詳細は、当金庫ホームページ「SDGsの取組み」に掲載しております。）

- ・ 令和2年6月、岩手県内6金庫で「SDGs共同宣言」を公表
- ・ 令和3年1月、当金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町（令和3年4月より）、投資会社FVC Tohoku（株）により、「もりおかSDGsフアンド」を設立（投資実績は10社）
- ・ 投資先である（株）盛岡書房の「古本回収ボックス」（象と花プロジェクト）を当金庫23店舗に設置。お客さまをはじめ職員から古本の寄付を募り、古本回収の売上を原資に、病気と闘う子供たちに新

品の本を贈る取組みを支援

- ・ 学生服リユースShop「さくらや盛岡店」の依頼を受け、当金庫に「制服寄付BOX」を設置。同社が寄付された制服を回収し、買取査定額と同額を「子供の未来応援基金」へ寄付
- ・ SDGs 関連定期預金キャンペーン”2021夏”（募集総額20億円）を実施。岩手県へ新型コロナウイルス感染症の関連事業費100万円を寄付
- ・ 令和4年1月、もりしんSDGs 私募債「ちいきのミライ」の取扱いを開始
- ・ 令和4年1月、盛岡市内の児童養護施設3先へ、1先1回あたり30万円相当の書籍等を3年間にわたり寄付
- ・ 令和4年3月、東京海上日動火災保険㈱とSDGsに係る包括連携協定を締結し、4月よりSDGs 診断サービスの取扱いを開始
- ・ 令和4年3月、フコクしんらい生命保険㈱とSDGsに係る共同寄付スキーム覚書を締結
- ・ 余資運用の一環として、SDGs 関連債券等（グリーンボンド、サステナビリティボンド、ソーシャルボンド等）へ投資
- ・ 令和4年4月、当金庫にESG推進室を設置

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

盛岡信用金庫 企画部

（担当：高木）

電話番号：019-623-2221

